

刊夕日九廿月一十

常警日新聞

定額一圓金武庫... 廣告料五號十二字... 印刷所 常警日新聞社

陣中想出話 (一)

平町出身
歩兵第九聯隊 水野重光
第三中隊

◆黒飯三勇士(下九台)

高梁實る北滿の空に曉は訪れた折から聞える鶏の聲「コチコツコー」

不寝番「おい！のらくら起ろ炊事當番起ろ」
甲一等兵「なんだ早つから四時になつたのか」
不寝番「早く起きて飯を喰はせろよ」
甲兵に續いて起き出したる乙一等兵に丙一等兵何れも小隊内でも名うての左翼の強者なり、やがて始まる兵站の戦ひ、此所は滿洲の内

高月會句抄 (六)

蕙

年經りし石碑の裏の蕙紅葉
蕙はいし古杉のありけり丘の上
蕙からむ鏡の水のひそかなり
夕映えの峽の岩根や蕙紅葉
蕙紅葉垂るゝ谷間の夕日かな
垣やれてつたのはびこる賤家かな
雄藩の城墟空なしたつたかつら
崖つたに夕日かやく旗亭かな
幣白し夕陽映えてつた紅葉

曉美女 彌生 曉美女 芝草 耕影 耕影 天影 天影 閑月

でも有名なる悪水の本場なり、水は水でも泥水である甲一等兵「今日は素晴らしい良い飯を兵隊共に喰はせろよ」
釜の中では今盛んに米がさわいで居る、もう大分出來たらしい
甲一等兵「乙一等兵水加減

ノート

帽子を脱いだ時の頭の晴々する事は多くの人の味ふ所でありませす、子供も夏と冬の極めて寒い時の外出のほかは無帽の習慣をつけたと思ひます
「はよいかな」
乙一等兵「良いです私は大

二明日の献立

【朝】たまご煎り もみの
【晝】牛肉みそ漬焼き
【晩】鹽タラ しらがこんぶ ふさのとうのわん

い、皆さん悲慘ではありませんかあれ程自信を以て作つた飯は、いや飯ではありません、米と飯との混血児で色は誠に黒く少しく赤味も混り此んなめしならば喰はぬ方がよい程です、後から聞いて見れば乙一等兵は學校の先生だつたそうです近く聯隊の炊事班長に任命するともつばらの評判です黒飯三勇士よ健やかなれ

笑話

裁判官「被告は前後二十回窃盜を働きたといふのぢやな、共犯は確にないか？」
被告「へえ一人ですとも旦那、當節はどうも人に信用が置けませんですからね」

二間か三間位の住み心地よい文化住宅
最初からお金が入らずに好きな場所へ好きな家が十圓位の家賃を拂つて住んで居る中に五六年で自分の家となる方法
俸給生活者絶好の機會
◇月賦建築 (第一回申込受) (付三十戸限)
御希望者は至急御相談にお出下さい
平町南町十一番地廿三夜尊側
寶商事社 伊東

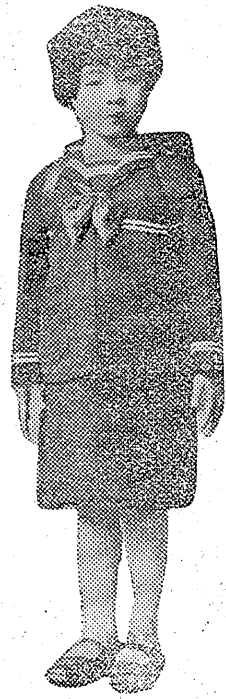
胃腸病妙藥

昔ハ料理ニ必ズ「シ、茸」ヲ用タリ今ハアマリ使ハズ甚不都合ノ次第ナリ「シ、茸」ヲ煎ジ臥寝前ニ服用スレバ胃腸ヲ整ヘ便通正シク氣分爽ナリ諸病ヲ未然ニ防グ効能アリ人助ノ爲メ廣告ス此ノ秋ハ茸類ノ出ル時節ナレバ新葺程効能著シ各家庭ニテ百匁位ツ、常備シ置ク事肝要ナリ

高級貨切...
不...
電・32

第二小學校 標準服

輕快で丈夫な第二小學校通學用標準服を豊富に取揃へて下記の最廉價にて提供
スカート付 3圓10銭ヨリ



ふかや洋服店 平二 電203

旭硝子株式會社製品

赤菱印 板ガラス
製造 硝子食器
賣販 硝子食器
其他各種
松崎硝子製作所
平町新川町(電話一四二番)
仙臺市榮町(電話五九七番)

貸家廣告

平驛前目抜の場所
三階建一棟七十坪
(御相談に依つては分割賃も致します)
家賃其他委細面談
平町五丁目吉田屋染物店方吉野へ

うなぎの御用命は

毎度御ひいき
有難ふ御座ります
うなぎの御用命は
うなぎの奴
平町田町(電話二二番)
ホール御座敷の設備あります。皆様の御立寄を!!

漁濱救済義捐金

寄附募集締切

總額七百九十二圓に達す

今後は本社が受付

既報平町鮮魚商及び蒲鉾業者間で募集中であつた漁濱救済義捐金は昨廿八日を以つて總額七百九十二圓に達したので一先募集を打切つて該義捐金を災害地に發送する事となつた最終日の應募者は左の如くである
(拾圓) 芹澤材木店 佐藤平出張所(五圓) 中野洋品店 山田文一 酒井醫院
尚今後一般篤志家からの寄附は特に本社に於いて取扱ひますから義捐希望の向は申込られたい

農作物聯合品評會

盛會裡に閉會す

既報石城郡田人上遠野入遠野三ヶ村聯合の農作物品評會並に藪品評會は去る廿五日より廿八日迄田人小學校に開會され出品数は田人三百一点、上遠野二百三十四点、入遠野百九十八点計七百三十三点に達し近來の盛會であつた尚昨日審査會を行つた結果入賞者は左の如くである
農産物入賞者
△特等雲藤己之助(上遠野) 油座末吉(田人) 折笠清彦(入遠野)
△二等水野正好(入遠野) 蛭田幸(田人) 棟田恒男(上遠野) 鈴木梶次郎(田人) 生田目善一郎(上遠野)
△一等芳賀易太郎 油座武雄(田人) 吉田藤太郎(上遠野) 圓通政管(入遠野) 鈴木勝次郎(上遠野) 蛭田清吉(田人) 以下八名
△三等佐藤兼吉(上遠野) 以下十三名
△四等蛭田富藏(田人) 以下廿一名
小名濱の町會 石城郡小名濱町では來月二日午

前十時から町會を召集小學校増築案豫算五萬六千圓の起債方法に就いて協議する筈である

平町會は

一日に決定

昨報平町定時町會は來月二日午前十時より町役場會議室に於いて開會する事に決

恩賜獎勵金を交附

學用品や被服を給與

平町第一、二、三各小學校財團法人磐城訓育院に對し本年度恩賜兒童就學獎勵金が此の程次の如く交附されたので各校では直ちに貧困兒童に對し學用品被服等を給與する事になつたが一人當り交附額は二圓十三錢である各校に對する交附金は第一校百十圓八錢、第二校八十九圓六十錢、第三校四十八圓六十四錢、訓育院十三圓以上

製作品展に

平校入賞

曾我校長も

個人賞獲得

既報去二十六日より二日間双葉郡富岡町小學校に於て開催された東部聯合教育會主催教員研究製作品展覽會に平町各小學校からの出品物中入賞したのは次の如くである
△學校賞
(第一) 吾が校に於ける体育施設並に、の實蹟 郷

定を見たが當日の議案は左の如くである
△公用地廢止處分の件
△廢道敷地無償讓與申請の件
△松ヶ岡公園内道路改修に關する件
△寄附金探納の件
△區長區長代理者推薦の件
△町有地賣却の件
△昭和七年度特別稅戶數割異議申立決定の件

事業中止

地主結束して

町當局に對抗

石城郡勿來町の救済事業たる蛭田川改修工事は着工以來連日百餘名の失業労働者を使役してゐるので同町一帶の貧農失業業者等から喜ばれてゐたが此の程同川沿岸地主連が町當局に對する反感から改修工事に要する埋立土の供給を拒絶した事から該工事は遂に中止の已むなきに陥つた町當局に對する地主連の反感は土地買収に際し町が高壓的態度に出た爲めと言はれて居り相當紛亂の様様であると

災害救済を

縣に陳情

田人上遠野が

を視察し歸郷すると
石城郡田人、入遠野、上遠野三村聯合農會議員會は去る廿七日午後二時より田人校に開かれ參會者七十名に達し今回の暴風雨に依る三村の被害救済方を縣に陳情する事を満場一致で決議した

新米共同販賣

石城郡錦村農會では來月九日同村小學校に於いて第一回新米の共同販賣を行ふが翌十日には出品米の審査を行ひ優良品に對して賞品を授與する筈

船大工少く

修理遅る

漁船主困惑

江名中の作兩漁港内の漁船百餘隻は過般の颶風で大半使用にたえない程の被害を受けて居り各船主は修理を急いで居るが肝腎の船大工が同町内には僅に七八名で目下宮城縣方面からも入り込んで居るが手不足の爲め修理がはかどらず船主連は困惑してゐる

平町人専

回出生

△杉平二一 中村梅三郎氏

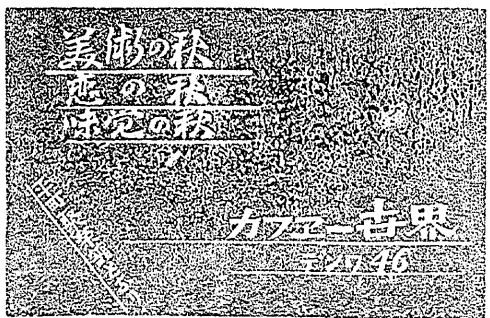
△女景子 回婚

△極小路一 廣木榮之助氏(五七) 茨城縣那珂郡湊町七丁目山形サト(四)

中村齒科醫院

平町鍛冶町七

看護婦急派の求めに應じます
平町南町
平看護婦會
電話三〇七番



内郷村の石炭拾ひ 失業者群騒ぐ

左翼系の暗躍を怖れ

平署極力警戒

内郷村内の失業者群三百餘名は磐城炭礦で棄てる炭殻から石炭を拾ひ一俵十五錢から二十錢程度で平町湯本町等に行商してゐた爲め炭礦側では市價の統制に困り地方の小口需要者が激減したので過般來同村大竹龍恵に請負はせて失業者群の拾ひ上げた石炭を一手に仲買させて地方に賣取かせ辛じて統制して來たが仲買相場は十貫八匁一俵八錢と言ふ馬鹿安値である爲め此れで

列車妨害事件

本日豫審終決

石城郡勿來町大字四澤字向二十九番地農秋元道政(三)同村字長塚二十一番地秋元富重方雇人疊職細淵秋之助(七)の兩名に對する列車妨害事件は過般來平支部豫審に附され荒井豫審判事の取調を受けてゐたが廿九日豫審終決し事件は平支部の公判に廻附された、豫審決定書に表はれた事件の内容は去七月二十八日午後八時頃道政は植田町からの歸途錦村大字中田内地内常磐線鐵道線路に差しかつた際好奇心から通過列車の妨害を企て附近で出會した秋之助

詐欺事件の判決言渡し公判は本日午前九時より平區裁判所に於て開廷されたが關口判事より懲役六ヶ月言渡された

鈴木君除隊

明日平着

平二丁目西村藥舖鈴木新右工門君は幹部候補生として第四聯隊に在隊中の處満期除隊明日午後三時十七

赤井の殺人事件

本日第一回公判

懲役十五年求刑

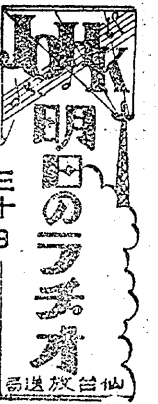
既報東白河郡近津村大字瀧字園の内一番地生れ目下石城郡赤井村大字高萩木賃宿最上屋方和田新一(三)が本年八月二十日午後二時頃妻への未練から養父小林福太郎(四)を短刀で殺害した事件の第一回公判は本日午前十時より平支部公判廷に

若妻涙の家出

從兄からの手紙を

夫に誤解されて

石城郡内郷村字平太郎居住廣次妻河合ツル(三)は去る廿一日夜無断で家出行方を晦ましたので夫廣次は八方捜査したが昏として不明、茨城縣の實家にも歸つた様子がなく自殺の恐れがあるからと廿九日平署に蒼くなつて捜査方を願出た、若妻



今晚も明日も
東の風晴れ

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
兒童劇「弓の百姓」仙臺詩
話會童話會童話劇研究部
後七、三〇 講演
後八、〇〇 掛合噺「長短
のかつばれ」豊年齊梅坊

明日の部

前九、一〇 料理献立「朝
鮮料理バクシルクワ百花
果」成田玉純
前一〇、三〇 家庭講座
「兒童養育と野菜の滋養
分」笹倉定欣
後二、〇〇 家庭大學講座
「青年期の心理」東大助教
授青木誠四郎
後五、〇〇 受驗講座 英
文和譯 日進英語學校長
佐川春水

個人貸付

二百圓を限度

大野組合決定

既報石城郡大野村信用販賣

江名町送別會

石城郡江名町役場では昨廿八日午前十時から同村小學校に於いて本年度入營兵の送別

バラク 轢死體

線路玉夫が発見届出る

年若い労働者か

履た労働者風の者である

平職業紹介所報告

回入を求める方

賣子手傳 三十才以下

尋卒 月十圓位(平町某)

洋裁縫見習 十六才

高卒 仕着小遣(平町某)

兒守 十六才 尋卒 給

料面談(平町某)

回職を求める方

出前持 十八才 尋卒

給料面談(双葉郡某)

後六、〇〇 子供の時間
お話「兒童唱歌コンク
ルの審査を終つて」中央
審査委員長長乘杉嘉壽
後七、三〇 物真似の夕
聲色吹き寄せ 橋家勝太
郎 落語落語家物真似鈴
々舎馬風 浪花節浪花節
物真似木村富士衛 聲色
吹き寄せ柳亭春樂 動物
なまわけ江戸家猫八 聲
色模寫吹寄せ古川緑波
伴奏指揮福田宗吉 掛合
聲色橋家勝太郎 柳亭春
樂

美味!

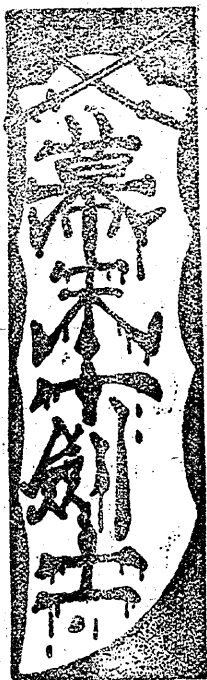
芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

市原醫院

平町 田町
電話一四番



【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第二百一席 平手造酒

おしんに斬付く

磯右衛門はおしんの口から悪事を洩される事を非常に恐れた、自分ばかりではない弟の藤次をも共に罪を陥れなければならぬと云つておしんの要求通りこの女を再び女房にすることは心よしとはしない、そこでどうしたものかとちつと考へたおしんは貰を飲みながら

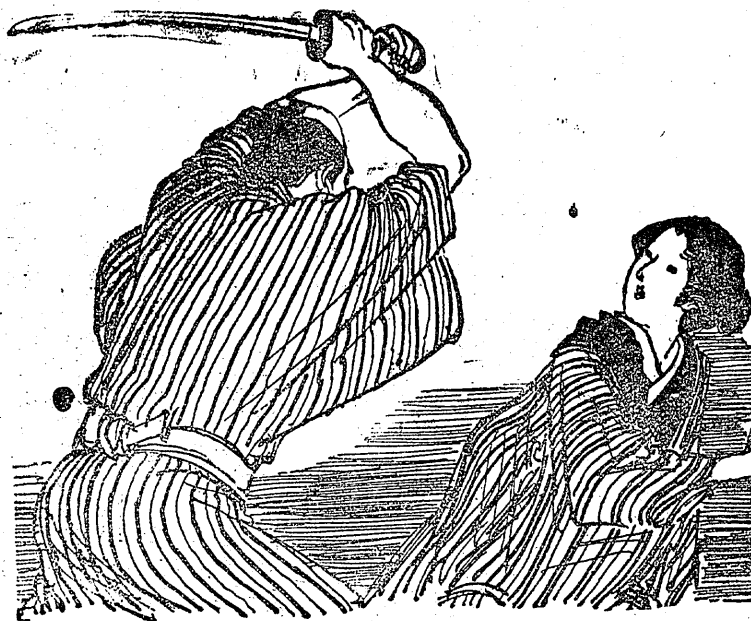
しん「どうしてくれるんだね磯右衛門さん、お前もこの村では顔役で何ぞ苦情の起つた時は口をきいてこれを治める其の口利きがこんな事でも苦勞するはかしいね」

磯「ウン困つたな、俺がお處刑になるは仕方がねえが藤次を助けてやりたい、かうしようてめえに金を呉れてやるからそれを持って出て行け」

しん「さうお金を呉れるとそれぢや貰ひませう、お金があれば身の振方はどうにもなる然し何程呉れるの」

磯「これだけ持つて行つたら文句を云ふ處はなからう……」

磯「五兩では不足か」
しん「安いねお前さんの首は五兩で買へるのまア仕方が無い、無い物を出せと云ふは無理だからこれを貰つて行ませう」



と思つてゐた、それから十日ばかりたつとしん「御無沙汰をいたしましたおしんでございますよ……」
云ひながら表から入つて来た、それを見ると磯右衛門が苦悶顔をして
磯「何で出て来た」
しん「小遣ひが無くなつたから貰ひに来ましたよ」
磯「呆れた奴だ、此の間の五兩は何うした」
しん「どうするものかね道つてしまつたよ、そこでね磯右衛門さん度々わたしも無心に來るのよ誤だから今

しん「それは判らないよお金がある内は顔を見せないが、なくなればまた出て來ますよ、ハイ左様なら」と云ひすて戻つて行くおしんを見送り磯右衛門磯「悪い奴に見込まれたなあ、の様子ではまた來るだらう」

はお金が要るよ、まことに濟まないが甘雨ばかり都合をしておくれな」
磯「ウン利助が歸つて來た」と
しん「一昨日の晩六さの處で會ひましたよ」
磯「ひどい奴だな、散々悪い事をして俺の面に泥をなすり此の上にも俺を苦しめて床を持たうとは飛んでもねえ奴だ、然しどうも仕方がない、甘雨都合してやらう」

しん「それはお氣の毒さまこのお金を貰つた上はもう再び此方へは來ませぬよ」
磯「さうか然し今此處に甘雨はねえ他所へ行つて都合して來るから日が暮ってから来てくれ」
しん「さう日がくればからそれでは又來ますからこしらへて置いておくれよ」
磯「岐度都合して置く」
しん「頼みますよ」
と云ひすて、出て行つた跡に磯右衛門は彼奴等を助けて置くことは出来ぬ、今夜來たらば斬つてくれようとの落ちるの待つてゐた八つ頃になると

しん「磯右衛門さんお金を貰ひに來ましたよ」
云ひながら入つて來たおしん
磯「金は拵へて置いた今出して遣るから受取れ」
しん「すまないね、お前にたび／＼心配さしては一人で不自由でせう、此頃堅いおかみさんを世話しますよ」
磯「何を云やアがる、キア

日は纏つたお金を貰つて縁切りにしよう、それはね奥州で別れた利助さんが又この土地へ來たに就て私と一緒にすることにしたがお前の處からお金を貰つて食へてゐるはあんまり智慧がないから館山の丁で髪結床を持つ事にしたかさうするに

「金を持つて行け」
と戸だなを叩いて取出したは長脇差、それを袖に隠して
磯「おしんや望み通り金は渡してやる、然しこの金は遣いにくいサア受取れ」
しん「なんだね磯右衛門さん、そんな物を持ち出して古風な事はよすがいい、わたしを殺せば又お前は罪を重ねるよ、そんなギザな事をせすにお金を呉れて歸した方がよからうと思つておしん「人殺しい」
と聲を立て、土間に飛び降りる

目丁二町平

三井タクシ

番五八六話電

三河産業博覽會 金牌受賞
昭和産業博覽會

かまぼこ

製 造

お惣菜用 平町一丁目

不味實

電話一四一番

福引付 吳服大賣出し
十一月廿五日より十二月一日まで
昂騰前に仕入れた最安値品と本年最新柄を豊富に取揃へ大提供何卒御用命を……

金貳圓御買上毎に福引券

景品ニコト 御風呂敷 御手當袋等々なし

御婚禮 祝着 豊富

七五三祝着 記念付特賣

●金拾圓以上御買上……合判(三枚壹組)
●金貳拾圓御買上……合判(ツツ呈上)

縮緬 友禪 富士絹友禪
新柄モス友禪 尺三九帶
御袴地 四ツ身紋付
お祈記念としえ無料撮影……

撮影は……十二月十二日(但シ福引は付キマセン)

三井吳服店

平町電話 三八四

専門 内科一般

宅診 内科は何でも診療致します
往診 呼吸器病ばかりではありません
平町南町六五

川井内科診療所

電話一八一番
川井重子
川井安子